



Special Olympics
Nippon
Yamaguchi

スペシャルオリンピックス日本・山口ニュースレター

げんき!!

事務局 〒754-0002
山口県小郡町大字
下郷1511-4小郡印刷内
TEL(083)974-5712
FAX(083)974-5713
e-mail office@
son-yamaguchi.org



いざという時のために

コーチ研修会(応急手当講習他)を開催

6月12日(日) 山口県セミナーパークにおいて
2005年度コーチ研修会を開催しました。

山口地域消防組合の皆様による応急手当講習では、
主に心肺蘇生法について講習を受けました。傷病者
が発生した場合、まず意識を調べます。意識がない

場合、気道を確保し、呼吸を調べます。そして人工
呼吸・心臓マッサージを行っていき回復に向かうよ
う行動をします。といった学習を行ったあと人形を
使って実地練習を行いました。人工呼吸の際には、
キューパッドという息を吹き込むための用具がある

と効果的です。

午後からは、和田孔明サッカー・フロアホッケーヘッドコーチによるゼネラルオリエンテーション、そして最後に山口県体育協会の三枝啓己先生による「山口県における障害者スポーツの現状について」講演をしていただきました。今回は日帰りでしたが、それなりに充実した研修となりました。

プログラム通信

目標に向かって

水泳ヘッドコーチ 山代 幸男

水泳プログラムに参加のアスリートは、9月17日、18日の西日本ブロック大会に向けて毎日の練習をがんばっています。

アスリートはそれぞれに目標を立てて1秒でも速く泳げる様がんばっています。しかし、水泳プログラムでは速く泳げることが目標ではありません。自分の健康、そして自分のレベル等しっかり自覚して目標を立ててがんばっているのです。その為に私達コーチはアスリートの目標に最大のサポートが出来る様がんばっています。

今、水泳プログラムでは、Aコース Bコース Cコースの3グループに分かれて行っています。Aグループのアスリートは自分で 25m 50mを泳ぎ切る力のあるアスリート達です、そしてまだまだ上を目指してがんばっています。

Bグループのアスリートは、息つぎが完全に出来なくて、もう少しで上のAグループを目指しているアスリート達です。でもBグループのアスリート達はものすごい可能性を秘めています。ですから毎日への練習を積み重ねて速く上のグループに上る様がんばって下さい。

Cグループのアスリートの皆さんはまず水になれて下さい、そして顔つけが出来、足バタが完全に来る様少しずつがんばって下さい。でもCグループのアスリートの皆さんに私からお願いがあります。どんな時もあきらめず水泳プログラムに参加して下さい。そして私達コーチに元気を下さい。

水泳プログラムに参加のファミリーにお願いです。皆さんの中に水泳大好、子供達大好、この様な方がいらっしゃたら是非参加してみませんかと声を掛けて下さい。水泳プログラム参加のコーチの方々が不

足しています。数多くのコーチ達とアスリート達のコミュニケーションを深めてより水泳プログラムを進めて行こうと思っています。又、ファミリーの皆さんの力も私達には最大の元気をもらっている所です。少ないコーチ達も最大の努力をしています何かありましたら是非私達コーチに連絡して下さい。

私達コーチとアスリート、そしてファミリーこの三身一体で水泳プログラムを盛り上げていきましょう。

「元気、楽しく、笑顔、これが水泳プログラムの一番良いところです。」 ガンバルゾ・・・

たのしいよ、たいそう

体操ファミリー 李家 順子

アスリートの我が子にSOの体操のことを聞いてみると、マットがたのしい毬とぶ(トランポリン)のがたのしい・せんせいのがたのしいと、答えが返ってきました。特に今回プログラムには年齢の近いアスリートの参加が増えたこともあってか、月一回のプログラムをととても楽しみにしていて「体操まだ行かんの？」と、朝から何度も聞いてきます。

準備体操を兼ねて曲に合わせて踊ったあとはコーチ特製のマット毬跳び箱・平均台毬トランポリンを組み合わせて作られた魅力ある器具をととても元気での上上手・褒め上手なコーチの指導のもと、アスリートもファミリーも一緒になって取り組んでいます。そして、小さな進歩も見逃さずかさず褒める「すごい！できたじゃん！」の言葉に自然に手が上がりコーチとハイタッチ。みんな『できた』『ほめられた』喜びを全身で表し満面の笑顔をみせてくれます。

我が娘・まりあに友達を作ってやりたい、運動をさせたいと入会したSOですが今では親子共々プログラムをととても楽しみにしていて、これからもいろんなことにチャレンジしお友達の輪を広げていけたらいいなと思っています。



お 礼

500万人トーチラン山口統括実行委員会

委員長 多田桂次郎

昨年11月27日と本年2月11日に開催いたしましたSO500万人トーチラン実施の際には多くの皆様にご協力をいただきましたことにまずもって感謝を申し上げます。

大変遅くなりましたが、決算ができましたので御報告を申し上げます。

総寄付金収入は5,966,632円で経費を除いた2,365,114円を世界大会へ寄付させていただきました。この金額は47都道府県中10番目に多い金額でした。これも実行委員会の皆様方が世界大会に多額の経費がかかることを十分に理解していただき、できる限り少ない経費でトーチランを実行していただいた結果だと感謝しております。

また、走行距離は47都道府県中27番目、参加者総数は25番目と中位にはおりますが、SON山口が全国で16番目に設立した地区であることを考えますと、私自身もっと努力をすべきであったと反省もするところです。それから、実行委員会の立ち上げが遅れたことや結果的に小郡と宇部の2カ所でした開催できなかったことなど、反省点をあげればきりがありません。自分の力不足を改めて感じているところです。

そういった中で、田邊征六先生と河合伸也先生に

小郡と宇部のトーチランの会長をそれぞれ引き受けていただいたことで、実行委員の皆様が結束し活動され、両トーチランとも盛大な形で終了することができました。両先生をはじめ実行委員の皆様に対し感謝を申し上げます。

2005年スペシャルオリンピックス冬季世界大会・長野500万人トーチランin山口(小郡・宇部)決算書

(収入の部)

費 目	収入金額	備 考
協 賛 金 ・ 寄 付 金	548,432	
参 加 費	657,000	657名
記 念 品 寄 付 金	3,014,000	Tシャツ1671 トレーナー156 ステッカー187バッチ48
サ ポ ー タ ー 寄 付 金	1,702,000	ゴールド92 シルバー85 ブロンズ119
チャリティーイベント	45,200	
助 成 金	0	
雑 収	0	
合 計	5,966,632	

(支出の部)

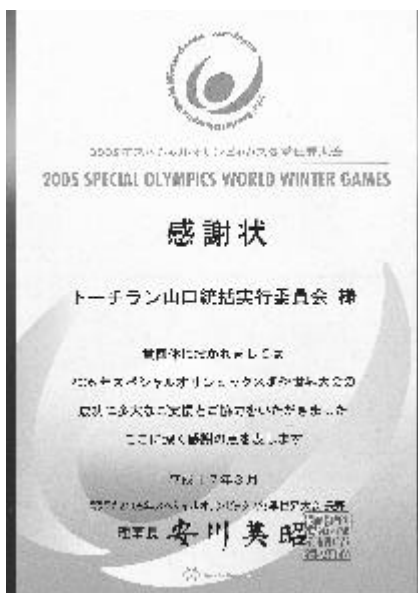
費 目	支出金額	備 考
広 報 ツ ー ル 制 作 費	615,607	
記 念 品 購 入 費	1,985,500	Tシャツ・トレーナーなど
施 設 使 用 料	105,115	
印 刷 ・ 製 本	25,652	
通 信 ・ 運 搬 費	149,425	
消 耗 品	90,903	
交 通 費	329,640	文具、コピー代など
会 議 費	10,000	ガソリン、駐車料金など
謝 礼	40,185	
広 告 料	10,145	
雑 費	239,676	
合 計	3,601,848	

SO世界大会・長野へ寄付	2,364,784
--------------	-----------

特に今回これまでSOのことを全く知らないで参加していただいた実行委員の皆様は本当に大変だったと思います。また、小郡・宇部両トーチランにわたって陰となり日なたとなり活躍していただいた山口ゼロックスとなかい倶楽部の皆様をはじめ多くの方々のお心づかいは、4ヵ月経った今でも忘れることができません。

今後は、今回のトーチランで培った人の和をスペシャルオリンピックス活動に活かしていくことが皆様方のご恩に報いることになると考えております。皆様方におかれましては、引き続きというよりはこれまで以上にスペシャルオリンピックス日本・山口の活動にご支援を賜りますようお願いを申し上げます。お礼のご挨拶といたします。

2006年11月に熊本県においてSO夏季国内大会が開催される折には、またトーチランが開催されることと思います。その節にもぜひご参加をいただき、今回よりもっと大きな感動を共有できます事を希望しています。



世界大会実行委員会より頂いた感謝状



世界大会観戦記

会長 多田 桂次郎

2月26日、朝一番の飛行機で東京へ、防寒準備万全での旅。東京で長野新幹線に乗り換えて長野へ、軽井沢駅で寒い目にあっただけで長野はかなり寒いだろうと覚悟していたが、長野駅は思った程寒くはなかった。小雪がパラパラといった感じ。昼過ぎに駅に降りるとSO一色といった感じ。(写真1)ホテルのチェックインまで時間があつたので、しばらく長野市内を散策。商店街は地元の小中学生が書いたアートフラッグで飾られていた。(写真2)街中のスーパーの一角にSOと日本の文化を紹介するスペースがあつたので少し見学。そこで、学生のボランティアから世界大会のロゴが入ったりんごをいただく。(写真3)

ホテルにチェックインし、いよいよ開会式へと思ったら警官に止められる。ホテルの前を皇太子殿下の車が通過するらしい。厳重すぎる警備だ。長野駅でシャトルバスを待つ。とてもたくさんの人だ。外国の人も多い。30分ぐらい待ってバスに乗ると今度は渋滞。早めにでておいてよかった。

会場に入るとステージから一番遠い席に案内される。総合司会の西田ひかるさんとケイン・コスギさんによる諸注意のあとカウントダウンで開会式が始まった。オープニングのあと選手入場だ。SOの場合もギリシャが最初に入場をする。最後は開催国の

日本であつたが我々の席とは反対側へ行進をしてしまった。残念。それからいろいろの方からの挨拶があり、アトラクションがいろいろとあつた。その中で注目されたのが、「LOVE JUNX」というダンスチームだ。ジャニーズの人が踊っているのかと思っていたが、ダウン症の人たちが踊っているということを知つたのは小郡へ帰ってからだつた。

開会式も終わりに近づくといよいよ聖火入場だ。われわれも繋いだ聖火が場内を一周し最終到着地の燭台に灯される。感慨ひとしおだ。そして最後にタテカコさんの「太陽」をみんなで合唱して終了した。「太陽」は心にジーンとしみりいい歌だ。長野駅に帰って渡壁さんとやっと合流。食事をして散会。

27日、昨日の興奮から朝早く目覚める。ホテルで朝食。朝食会場は外国人の方が多い。どうやらファミリーの方のようだ。隣の席の方が和食を採っていたのが印象的だつた。それからシャトルバスでフロアホッケーの会場へ。到着し、ゲスト用の入場口を探していると、警官に呼び止められる。皇太子殿下が観戦される(写真4)とのことで、殿下の前ではゲスト用IDカードも効き目がないようだ。なんとかゲスト席にたどり着くことができたが、警官だらけといった感じの中で試合を渡壁さんと観戦する。(写真5)シュライバーさんや田中知事の顔も見ることができた。程して、山口から参加している和田孔明コーチが指導している(写真6)沖縄のチームがアメリカと対戦。アメリカのベンチのあたりに





見たことのある顔かと思っていればそれはクリントン前アメリカ大統領（写真7）だった。そのアメリカチームに日本は4-0で快勝。すばらしいチームワークの裏には孔明コーチの努力があったのだろうと思った。

長野駅にもどり渡壁さんと昼食。それから渡壁さんとは別れて長野県庁へ「グローバル・ユース・フォーラム」を見学に行く。中に入ろうとすると外国人に止められる。会場にはクリントンさんがいた。外国人はどうやらクリントンさんのSPらしい。会場内では各国のアスリートがスペシャルオリンピック活動にどのように取り組んでいるかということについて各自発表をしていた。事務的なこともやっているアスリートも多いようだ。それから、長野で「SO get into it! (SOに参加しよう)」という取り組みをした小学校の研究発表があった。最後にティモシー・シュライバーさんの声掛けで「I see you.」とみんなで発声して会は終了。教育現場にSO活動を取り入れるという取り組みは山口でもこれからしていかななくてはならないなと改めて思った。

一旦ホテルに帰り、それからトーチラン実行委員会の懇親会場へ向かう。懇親会では細川佳代子理事長よりトーチラン実行委員会の面々にこれまでにない丁寧なお礼のことばがあった。各地区ともかなり苦労した様子がかがえる。アトラクションでは長崎の障害者の太鼓チームの演奏が披露された。（写真8）何でもプロとして活動しているということだ。

28日、今日で長野ともさよならだ。今日になってホテルのななめ前からシャトルバスが出ていることに気付く。ガイドブックをよく読んでおけばよかった。新幹線の時間ぎりぎりまで観戦するぞ。まずはフィギュアスケートの会場へ。いちばん簡単なクラスの前選を見学。ここで驚いたのは、スタート地点まで行けないようなアスリートに対して審判が助けを出して競技をさせるようにしていたことだった。

（写真9）これもSOらしい光景だと思った。次は、スピードスケート会場へ。ここでは、補助具を使用して競技するアスリートを見ることができた。まだ時間があったので、もう一度フロアホッケー会場へ。孔明コーチのいる沖縄チームの試合があったが残念ながら最後まで見ることはできなかった。会場には、小学生の団体がたくさん見学に来ていた。ここでも、学校との連携がされていたことがよくわかった。

昼すぎの新幹線から東京でのりかえ最終の飛行機で山口に帰る。山口宇部空港で三隅プログラム委員長の出迎えがあり小郡まで帰った。私にとって初めての世界大会の体験。今度は、山口のアスリートが活躍する姿をぜひ見てみたいものだ。

SO冬季世界大会に参加して

トーチラン宇部実行委員長 渡壁 康 弘

世界大会が終わってすでに4ヶ月くらいになりましたが、あのときの感動は今でも鮮明に脳裏に焼きついております。開会式当日の移動でオープニングこそ見逃してしまいましたが、各国選手団入場に始まり日本選手団が会場内に見えたときは大きな拍手でアナウンスが聞こえないほどの声援でした。私も夢中になって会場を走り回ってカメラでその様子を写していました。そしてクライマックスの聖火においては、私の目前をランナーが走り抜けるおまけつきとなり、より一層感慨深いものとなりました。また夕方よりトーチラン関係者の集いにも参加させていただき、日本中の大会が紹介されるとともに、細川会長からとても気持ちのこもった感謝の言葉を頂きそれまでの事が一気に吹き飛びました。

そして何より元気で楽しく真剣なアスリートの方々による一つひとつのプレーがすばらしかったことをお伝えしておきます。最後になりましたが、このような貴重な機会を頂きましたことを、SO山口の関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

冬季世界大会・長野参加記

日本選手団スノーシューイングヘッドコーチ

西川 浩 子

2月26日から3月5日まで長野県で開催された冬季世界大会に、日本選手団のコーチとして参加してきました。大会前のホストタウンプログラム（長野市の地元の方々との交流プログラムです）を含め、とても楽しい2週間でした。個人的には、家族や職場に多大な負担をかけての参加で、最初の2日間は、夢にでてくるくらい申し訳ない気持ちでしたが、本来勝手な人間なのか、3日めからは世界大会に没頭していました。でも、開会式で、家族が遠く山口からやってきて、最後まで手を振ってくれているのを見たときは、家族のありがたさが身にしみました。

期間中びっくりしたのは、長野での大きな盛り上がりです。道を歩けばSO関係者に当たるではありませんが、市民の方からよく話しかけられました。ホストタウンでの地元の小学校が歓迎会をしてくれたのですが、温かいもてなしで、感激しました。

選手団のアスリートとは、日に日に仲良くなり、毎日楽しい思いをさせていただきました。我が家のアスリートもかなりおもしろいのですが、みんなもとても个性的で楽しい方たちでした。いっしょに笑ったり、怒ったり、泣いたりしながら、どんどん家族に近い感覚になっていくので不思議でした。良いコーチであった自信はあまりありませんが、いっしょに大会を楽しめたことに満足しています。各国のコーチ、アスリートの方たちとも、仲良くなりました。山口のファミリーが作ってくださった和紙のお土産が、スノーシューイング会場で配られ、みなさんと喜んでくださいました。こういう参加のしかたも素晴らしいと思います。

このたびの大会で私がいただいた最高のものは、人との出会いです。アスリートもそうですが、いっしょに過ごしたスノーシューイングのコーチはじめ、スタッフ、DALの方々、すばらしかったです。みなさんハイパー(?)でフットワークは軽く、気持ちは優しく。助け合いの精神をとことん示し、やわらかくチームをまとめてくださいました。なんだか、一緒に戦った(何と戦った?)同志のような、昔からの友人のような。大きな財産をいただきました。また、会場となった野沢温泉の競技役員の方々、毎日の大雪と戦いながらすばらしいコースを作り、ヘッドコーチ会議では各国の質問の砲火を浴び、コーチレースではすごい速さで突っ走り、「この大会は自分たちも楽しかった。」と言ってくださいました。こんなふうにSOはじわじわと広がっていくのにちがいないとゆっくりでも確実な足跡を見た気がしました。来年また野沢温泉に集まろうと固く約束して別れました。

山口に帰ってきて、私の不在中、子どもたちはただの一度も「いつ帰ってくるのか」という質問をしなかったと聞いてちょっとショックを受けつつ、普通の生活にもどるまでに約1週間のリハビリテーションが必要でした。(みんなから、長野ボケと言われました。)宇部でのトーチランの写真展のついでに、長野の様子の写真も見てもらいましたが、残念ながら山口では、まだまだ道行く人が、というわけにはいきません。でも、世界大会の前と後とでは、確実に変わってきています。この小さなうねりが、大きなうねりとなりますように。

今回、残念ながら、山口からアスリートの参加はありませんでした。エントリーする力はあるても、職場や家庭の都合で参加できなかった方もいます。日本選手団の中にも、職場の理解が無く参加を断念されたコーチの方もいらっしゃいました。もっともっとメッセージを発信して、多くの方々がスペシャルオリンピックズを知ってくださり、アスリートが山口からも世界大会へ参加できますように。そのためにも、ここ山口で日々のプログラムを積み重ね、いろんなイベントを通して皆さんの姿、声を発信していきましょう。

この冬も、雪の少ない山口ですが、スキー・スノーシューイングプログラムをします。みんな、寒いけど、元気に参加してね。

2007年SO夏季世界大会・上海 大会ロゴマーク決定



ロゴマークは「眼神(まなざし)」と名づけられ、一つの目の形をしている。目の中には、スポーツマン2人が跳躍している姿や上海市の市花ハクモクレンが描かれている。

ファミリーメッセンジャー 研修会報告

粟井 洋子

交流会では熊本のお二人とお話する機会がありました。

ボランティアの、その中でもコーチボランティアの確保の話になり、次の様な情報を得ました。

福祉専門のカリキュラムの中にボランティア実習がありますが、その中にSOのコーチ実習を取り入れてもらい、単位としてみとめられているという事です。

SON山口でも合宿訓練を担当して下さる宇部フロンティア大学短期大学の富田ゼミが同じようなケースです。

スポーツプログラムにもこの様なシステムが取り入れられ、コーチが恒常的に確保できる様になったらいいなと思いました。

萬谷 正子

梅雨入り前というのに、東京もムシムシ…。まだ、山口のほうが過ごしやすいなあと思ひながら、研修会場へと向かいました。思っていた以上に広い敷地に、迷子になりそうでした…がココで威力を發揮したのが、山口カラーのオレンジ色のポロシャツでした。どこにいても話しかけられ、ちょっとした話題提供の種にもなりました。どこのファミリーもチームカラーのシャツを着ているところがなく、うらやましがられました。オレンジ色の由来から話し、「ガードレールの色もオレンジ色です」とちょっと、観光のPRも兼ねることになりました。いろいろな地方から来られたファミリーと話すことができ、懐かしい顔ぶれもあり、とても勉強になりました。1泊2日の短い期間でしたが、このような機会を与えてくださり、ありがとうございました。

小方 和子

世界大会におけるファミリーの活動報告とファミリー活動のあり方を中心としたワークショップが行われました。

山口地区は、お土産作りについての報告を求められました。『和服型の箸袋と折り鶴のセット』は、大変好評だったようです。

作成までの準備は時間もかかり苦労も多かったのですが、ファミリーからの協力が得られたこと、ボランティアの方からもお手伝い頂いたことが1000組という目標を達成させてくれました。



ギリシャから届いたお礼状

ギリシャのコーチから『素晴らしいお土産ありがとうございました』と絵はがきが届きました。

時間をやり繰りして参加して下さった方、1000枚もの台紙を用意して下さった方、その台紙に印を押す大変な仕事をやって下さった方、皆様あがとうございました。『SON・山口はいいなあ』とあらためて感謝いたしました。

今年は、ファミリーメッセンジャー研修も続いて行われ、交流会では、他地区のファミリー活動の様子が聞けるなど今後の活動の参考になりました。

細川理事長は『何かをしてもらおうという時代ではない。できることは、何か。自分たちの力でやる。これがSOだ』という意味の話もされました。

SOに参加している私たちファミリーのこれからの活動のあり方を考えさせられた研修会でした。

御支援ありがとうございます

富士ゼロックス株式会社様よりA3モノクロレーザープリンタ「DocuPrint210」を1台、またマイクロソフト株式会社様よりDVD対応ゲーム機「X-BOX」1台を寄贈いただきました。これは、長野冬季世界大会において使用されたものです。事務局ならびに各プログラムの場面において有難く使わせていただきます。

また、2005年スペシャルオリンピックス冬季世界大会「500万人トーチラン」委員会より、1,182,557円を寄付いただいております。

読んでみよう 聴いてみよう 観てみよう

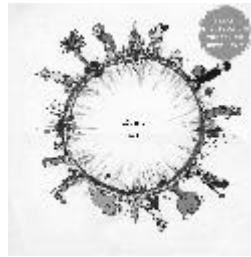
スペシャルオリンピックスに関連した、書籍・DVD・CDがいろいろ出ていますのでご紹介いたします。



【クレイジー・レディー】

福音館書店 刊

主人公ヴァーノンが知的発達障害のある友だちロナルドがスペシャルオリンピックスに出場するために活躍する心あたたまるストーリー。



【Ring】[ma]

スペシャルオリンピックス冬季世界大会公式サポートソング。地元長野県で活躍する女性二人組ユニット。クリアなボーカルが心地よい。



【僕はラジオ】

ソニー・ピクチャーズ発売

フットボールのコーチジョーンズは知的発達障害のある青年“ラジオ”にチームの世話を任せる。やがて彼はチームの人気者に。実話に基づいた感動作品。



【そら』タテタカコ

スペシャルオリンピックス世界大会開会式でも披露された「太陽」を収録。第57回カンヌ国際映画祭最優秀男優賞受賞作「誰も知らない」の挿入歌「宝石」も収録。

2005S0冬季世界大会・長野 500万人トーチランご協賛・ご協力

auショップ新山駅駅前 / SSSスイミングスクール・スポーツプラザ / Tea&Tジンジャー / アクティブスポーツ / イワキ有料駐車場 / いわしる酒店 / エリカ美容室 / キャット / ギャルソン / グループホーム笑生苑有志 / ごっちゅう庵 / さくら / さち / しもかわ / すいづ / ちよっとJUNO / ちりりあん / ナイトスポット・バル / ナイトラウンジしなりお / ふなつ歯科 船津和典 / ホーム不動産 / ホテルアクティブ / ホワイトローズ / マツダレンタカー山口 / マルホ玩具店 / やさい畑 / ヨコヤマ / よしこ / ランナーズ小郡 / リカーショップモトナガ酒屋 / ローソン吉敷下郷店(株)岩城酒舗 / ワミレスサロン華香(田中百合子) / 阿野尚之 / 綾 / 粟井郁雄 / 粟井洋子 / 粟井玲子 / 伊東幸子 / 伊藤美代子 / 右田輝夫 / 宇部信用金庫 / 栄建設コンサルタント / 横山のり子 / 横山明治 / 横沼邦正 / 岡村久寿男 / 岡村建 / 岡村秀三 / 岡本日出雄 / 岡本摩綾子 / 佳世 / 河合伸也 / 河村隆子 / 花田昌也 / 海老正広 / 開地 肇 / (株)アミックスハラダ / (株)トウノ / (株)ヒラキ産業 / (株)マダ / (株)ヤナギヤ / (株)化粧品わたなべ / (株)高杉測量設計 / (株)山口ジーワイ商会 / (株)小郡不動産 / (株)生田 / (株)総林 / 岸田時計店 / 岩城三恵子 / 岩田祥吾 / 吉田紀子 / 吉田弘子 / 久富工務店 / 宮川雅孝 / 魚 かつ / 橋本芳郎 / 興電社 / 近江屋 / 金井健一 / 金井寿夫 / 金子製菓(有) / 金子千太郎 / 金重寿雄 / 金重秀一 / 桑田製帽所 / 兼広三郎 / 原文文子 / 古賀智美子 / 古谷良枝 / 後藤浩一 / 御手洗賢司 / 江川邦明 / 荒瀬晴菜 / 荒瀬敏子 / 高木和文 / 国際ソロプチミスト下松 / 国際ソロプチミスト光 / 国際ソロプチミスト徳山 / 今井稜穂 / 今田千恵美 / 佐川正法 / 佐伯陽哉 / 桜田 晃 / 三隅外科胃腸科 / 三隅泰子 / 三隅隆弘 / 三好和子 / 三城弥範 / 三輪薬品(有) / 山岡倉庫(株) / 山下恵美 / 山下三恵子 / 山口アポロガス(株) / 山口グランドホテル / 山口ゼロック株式会社・となかい倶楽部 / 山口トヨタ自動車株式会社 / 山口一裕 / 山口銀行床波支店 / 山口肇 / 山根佳志子 / 山根薬局 小郡店 / 山崎和之 / 山村 渉 / 山代幸男 / 山代真司 / 山田正昭 / 山田石油株式会社本社 / 山田房子 / 山本幸代 / 山本税理士事務所 / 山本長寿園 / 山縣正明 / 若新小郡店 / 寿司・割烹 「浪花」 / 住友製菓(株)入江 / 重村正一 / 重富勘市 / 緒方敬三 / 小郡三栄電器 / 小郡製氷 / 小郡代行運輸 / 小山田京子 / 小平敏彦 / 小方英生 / 小方基宏 / 小方和子 / 小林節子 / 庄垣内幸子 / 松井栄子 / 松原 博 / 焼肉高山 / 上野清子 / 新 開範 / 新山口ターミナルホテル / 新山口新幹線名店街名店会 / 新田幸江 / 新富士化学株式会社 / 神田芳子 / 水田和江 / 杉山内科小児科医院 職員 / 成重翔平 / 正興電機 / 生活協同組合コープ山口 / 西川雅裕 / 西川浩子 / 西林 優 / 西林泰生 / 石山郁恵 / 石川和子 / 石村和也 / 先村健二 / 千草 / 川藤保雄 / 大吉 / 大谷山荘 / 大浜孝介 / 大浜洋子 / 大野辰雄 / 竹山一吉 / 中山武久 / 中村ヒサエ / 中村憲司 / 中村章治 / 中村智子 / 中村芙美子 / 中島真理子 / 長戸京子 / 津島誠治 / 椎木きみ子 / 辻村繁幸 / 鶴 嘉世子 / 田坂澄子 / 田中耕二 / 田中智恵 / 田中文代 / 田中陽子 / 田中和美 / 渡辺英光 / 藤川康子 / 藤本 肇 / 藤本悌夫 / 藤本美枝子 / 呑竜会 / 内田芳子 / 内田妙子 / 内田和芳 / 南街駐車場 / 南渡敏子 / 楠本順子 / 楠本和浩 / 難波理歌 / 入道 / 白石皮膚科 / 八剣伝小郡駅北口店 / 八代 / 隼ソフトボールクラブ縄田昭博 / 板村 久 / 風来坊 / 副島由行 / 福江酒店 / 米屋泰宏 / 片山幹夫 / 末永成一 / (有)クニモト建設 / (有)サイエnEnterプライズ / (有)幸栄設備 / (有)篠沢酒舗 / (有)寿司正 / (有)小郡印刷 / (有)小郡交通タクシー / (有)松原電機 / (有)千代 / (有)藤本金物店 / (有)証電気設備 / 楊井和人 / 李家正信 / 林 治子 / 林 寝装 / 鈴茂健二 / 和田土地家屋調査士 / 廣本純子 / 澤見久子 /

JR西日本・新山駅 / UIゼンセン同盟 / コカコーラウエストジャパン / セルブときわ / セルブ岡の辻 / ふしの岩戸太鼓保存会 / 宇部フロンティア大学短期大学部 / 宇部ロータリークラブ / 宇部看護専門学校 / 宇部健康福祉センター / 宇部工業高等学校 / 宇部鴻城高等学校 / 宇部市役所 障害福祉課 / 宇部市陸上競技協会事務局 / 宇部歯科医師会 / 宇部商業高等学校 / 宇部西ロータリークラブ / 宇部西高等学校 / 宇部青年会議所 / 宇部掃除に学ぶ会 / 宇部中央高等学校 / 宇部看護学校 / 恩田小学校 / 株式会社ファーストリテイリング / 慶進高等学校 / 香川高等学校 / 黒石小学校 / 山口県警察 / 山口県鴻城高校 / 付属幼稚園 / 山口県税事務所 / 山口県土木事務所 / 山口県立大学 / 山口市役所 / 山口商工会議所小郡支所 / 山口大学医学部 / 山口大学工学部 / 山口地域消防組合 / 山口中央ライオンズクラブ / 社会福祉法人 光栄会 / 社会福祉法人 親生会 / 社会福祉法人 南風荘 / 小さな親切運動小郡支部 / 小郡小学校 / 小郡町ボランティア連絡協議会 / 小郡町婦人会 / 小郡町役場 / 小郡南小学校 / 小郡幼稚園 / 小野田工業高等学校 / 上郷小学校 / 西岐波中学校 / 大正通商店街 / 陸上自衛隊山口 / 山口県議会議員有志 / 関係各市町議会議員有志 (敬称略・順不同)

ご協賛・ご協力頂きました多くの皆さまに感謝・御礼申し上げます。

賛助会員 ご入会ありがとうございました

企業・団体賛助会員

あそかの園	(有)クニモト建設	太陽石油(株)	(株)山口銀行
(株)岩城酒舗	新光産業(株)	(株)トピア	柳居俊学
荒川健 (有)浪花寿司	坂本整形外科 坂本正	(有)ホーム不動産	山口ゼロックス(株)
宇部協立産業(株)	中国電力(株)山口支社	山口スイムサービス(株)	山本税理士事務所

個人賛助会員

青木 晴子	岡村日香里	神田 昌昭	為国 節夫	橋本 薫	山下三恵子
粟井 郁雄	岡本摩綾子	神田 芳子	為国 和恵	花田 昌也	山代 幸男
粟井 洋子	小方 英生	神田 勝敏	津島 寛一	花田 敏子	山代 真司
粟井 玲子	小方 和子	小林 訓二	津島 恵子	林 泰子	山田 正昭
石村 和也	小方 基宏	小林 敬子	津島 誠治	平川 順手	山田 房子
石村真奈美	緒方 敬三	小林 節子	辻村賢之助	平塚 正子	山根 昇悟
石村 貴徳	緒方 満恵	米屋 泰宏	辻村 繁幸	廣海 勝	山根登志子
石村 望	緒方 健	斉藤 健一	鶴 嘉世子	広本 正	山根佳志子
石村富美枝	沖田美枝子	斉藤 昌彦	土井 弘美	藤井紀代子	山村 幸治
板本 淑子	小山田京子	佐伯 陽哉	土井多恵子	藤村 智弘	山村 富子
伊東 幸子	開地 健夫	佐伯 紘子	徳重 桂子	藤村美佐子	山村 涉
伊藤 和子	開地 肇	坂下 京子	豊田 寛稀	藤本美枝子	山本 充
糸賀 進	春日 洋子	佐々木義明	豊田 元子	古谷 福正	横沼 邦正
ニューススタイル	金井 健一	椎木きみ子	中島真理子	古谷 良枝	横沼 満恵
糸藤伊津子	金井 寿夫	志賀 光法	中司 和毅	北條マス子	横山 健治
井上 周子	金井 幸子	下川精三郎	中司 祐典	町田由美子	横山るり子
今井 稜穂	金沢 祐作	末岡 悦子	中村 薫	町田 孝	横山 えみ
岩城 精二	金沢 光一	末兼 浩史	中村 陽子	松永 信子	吉田 幸子
岩城三恵子	川尻 信行	末兼 英幸	中村 憲司	松本フジ子	吉田 紀子
岩城 美鈴	川浪 利子	石城 映子	中村 和子	三城 弥範	萬谷 敦敏
上田真寿美	河村 建夫	高橋 悠利	長戸 一明	三隅 泰子	萬谷 正子
上野 清子	河村 隆子	高橋 幸子	長戸 京子	三隅 弘三	萬谷 尚史
上野 寛志	北迫 泰行	竹田 信幸	成重 翔平	三隅 隆弘	李家まりあ
歌田 邦久	北迫 恵子	竹山 知幸	成重加代子	溝部富美子	李家 正信
歌田須美子	木下 京子	竹山 由江	縄田 篤志	溝脇 裕起	李家 順子
歌田 浩久	木下 功	竹山 一吉	縄田 恵子	溝脇 和江	渡壁 史子
内田 和芳	木下 智代	田中 英子	難波 理歌	村上 辰夫	綿田 道宣
内田 芳子	木野村昌子	田中 和美	二家本友江	安田 公美	渡辺 康太
内田 妙子	楠本 健太	田中 邦広	西村 幸子	山縣 正明	渡辺 英光
大石 博夫	楠本 和浩	田中 文代	西村みつ枝	山縣 澄子	
大谷 和彦	楠本 由美	田中 紀行	西村 友秀	山崎 慎也	敬称略 順不同
大浜 進	国弘 厚子	田中 耕二	西村 慶子	山崎 愛子	今年度分 6月26
大浜 孝介	国本 敏信	田中 弘幸	西村 博安	山下 悦子	日現在です。
大浜 洋子	国本 敏江	田中 洋子	新田 幸江	山下 憲太郎	
岡村 秀三	久保田克秀	田辺 時夫	新田 直美	山下 陽広	
岡村 敦子	久保田后子	為国謙一郎	橋本 萌	山下三枝子	

SON山口今後の予定

- 8月28日(日) バスケットコーチクリニック
(宇部フロンティア大学短期大学部)
- 9月4日(日) 後期プログラム説明会
- 9月17日(土)・18日(日)
西日本ブロック競技会(石川)
- 10月1日(土)・2日(日)
キャンプ(山口県セミナーパーク)
- 10月10日(祝) 小郡町ウオークラリーに参加

西日本ブロック競技会選手団名簿

水泳					
津島 寛一	為国謙一郎	山村 渉			
小方 基宏	金井 健一	佐伯 陽哉			
山代 真司	武重 章文	楠本 健太			
ボウリング					
上野 寛志	西川 鉄郎	山根 昇悟			
コーチングスタッフ					
山代 幸男	山田 正昭	藤本 泰裕			
田中 弘幸	三隅 隆弘				

ボランティアがたりません

ボランティア組織「スペシャルオリンピックス日本・山口」では現在ボランティアを募集しています。今、私たちが必要としているボランティアは以下のような方です。

アスリート(知的障害を持つ競技者)といっしょにスポーツをしてくださる方
水泳・体操・サッカー・テニス・バスケット・ボウリング・フロアホッケー・スキー・スノーシューイングをやりますので得意な方は大歓迎です。また、得意でなくても十分できますので、気楽に参加してみてください。

基本的にプログラムは週末に行われます。あく

までもボランティアですから、用事が出て出られない時はそれで結構です。無理せずに参加してみてください。

プログラムを進めるにあたっての受付や連絡などの事務的作業をしてくださる方

広報誌「げんき!!」の作成等を手伝ってくださる方

(原稿の執筆、写真・ビデオ撮影、ホームページ作成等)

事務局の手伝いをしてくださる方

資金面等での協力をしてくださる方

多くの方の参加をお待ちしています。

お問い合わせは事務局(083-974-5712)へ

編集後記

副会長兼広報委員長の清水先生が病気を理由に役員を退任されて、この「げんき」の制作は私が一旦預かって、新しく広報をやっていただけの方が見つかり次第そちらへ引き継ぐという予定にしておりましたが、インターネットなどで広報スタッフの募集はしていたのですが、半年が経過してもなかなかそういった方が見つからず、今回の発行となりました。直接広報の制作にあたるのは第9号以来3年ぶりとなります。なかなか行き届かなかった点が多々あると思いますが、ご容赦いただけますようお願い申し上げます。

本部よりトーチランの報告書を頂いて、改めて反省をしているところですが、SOのPRにおいてみれば、この企画は成功だったと思います。電通の調査によるとSOの認知度は83%になっていると発表されています。確かに、名前を聞いたことがあるという面においてはそうなのかもしれませんが、SOの本当の活動はやってみなくてはわからないと思います。今度は、今回認知していただいた方々に、実際にSO活動に参加してもらうことが重要になってきます。世界大会が過去の思い出で終わってしまわないように、SO活動の発展のため、ご協力をお願いいたします。

(仮広報委員長兼会長 多田桂次郎)